

～下記の研究を行います～

『当院における術前腫瘍塞栓術の治療成績・合併症の検討 -髄膜腫を中心とした解析- 』

【研究責任者】 高野 浩司

【研究の目的】 当院で髄膜腫に対する開頭腫瘍摘出術を受けられた方において、術前腫瘍塞栓術（以下、塞栓術）の有無で治療成績を比較することで、塞栓術の利益・患者選択に關与する因子を検討する。さらに、髄膜腫以外の脳腫瘍も含めて、塞栓術を受けられた全ての方を対象に合併症に關する因子を検討する。

【研究の期間】 研究許可日～2021年12月31日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2012年1月1日から2020年3月31日までに当院で髄膜腫に対する開頭腫瘍摘出術を受けられた方、及び、髄膜腫以外の脳腫瘍に対して塞栓術を受けられた方

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：①患者基本情報：年齢、性別、既往歴 等
②疾患情報：画像所見、病理診断結果 等
③手術情報：手術時間、出血量、使用機器 等
④術後経過、合併症
等

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害關係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有權等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に關するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 脳神経外科・医師 高野浩司